

# 視察（研修）報告書

平成 28 年 10 月 4 日

府中市議会議長 様

会派名又は 公明党

議員名 大本 千香子

日 時	平成 28 年 10 月 3 日(月)15:00~16:30
視察（研修）先	広島県庁 3階委員会室 広島市中区基町 10-52
視察（研修）項目	発達障害への対応について
参加者	大本千香子
視察（研修）内容	<p>発達障害への対応について、国県の役割</p> <p>担当：広島県福祉局 障害支援課長 小池英樹課長 障害者支援課 渡邊かおり事業調整員 若林美和 主幹</p> <p>県発達障害地域支援体制マネジメント事業について</p> <p>発達障害者地域支援マネージャーを2名配置。市町のサポートを行う事業</p> <p>①身近な地域での支援体制強化整備 ②障害の特性を生かした支援 ③複合的な支援体制</p> <p>専門性の高い職員による、市町への具体的なサポートや職員育成など、より身近な地域で、相談や療育についての決定を行えるような取り組みが始まっている。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・学校・保育所・放課後デイ等の事業所等の連携会議</li><li>・ケース会議・研修</li></ul> <p>府中市では平成27年度5機関に20回の支援を受けているスキルアップ研修は定員30に対し倍以上の申し込みがある。今後定員の増加等も検討すべき</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ペアレントメンター研修 11月1日 14:00~</li></ul>

所	感 <ul style="list-style-type: none"><li>・府中市では県との連携を比較的密にされ制度の活用をされていると感じた。</li><li>・国や県の発達障害への取り組みは、さらにオーダーメイド的に地域にあった形を目指しているので、市から地域の即した提案や取り組みを、していく中で制度の利用も考えられる。</li><li>・現場のニーズをさらに掘り起こす必要がある。</li></ul>
---	--